



- ・日時：9月16日（金）晴れ 参加者75名
- ・集合・解散場所、コースは「大和長寿道（やまとちょうじゅみち）」

JR 桜井駅南口広場 10:00 集合－10:25 安倍文殊院 11:00－12:10 畝尾都多本神社（うねおつもとじんじゃ）（昼食・班長会議）13:10－13:25 藤原宮大極殿院跡－13:30 鴨公神社跡（かもきみじんじゃあと）13:55－14:10 おふさ観音 14:45－JR 畝傍駅 15:00 予定通り解散（歩行距離 約 12.5 km）

藤原宮の大極殿を真ん中にして、東西に位置する、知恵を授かる桜井市の安倍文殊院と、ぼけ封じで知られる橿原市のおふさ観音（観音寺）を結ぶ「大和長寿道」を歩きました。昼食は、奈良文化財研究所藤原宮跡資料室近く、木陰のある畝尾都多本神社で摂りました。

途中には、持統天皇ゆかりの”藤原宮跡”があり、鴨公神社跡では、水本さんの「舒明天皇の国見歌」朗詠等もありました。

主要な案内ポイントはおふさ観音が最後となり、ゴール地点のJR 畝傍駅を目指して、虫籠窓やうだつの上がる町家、小庇が付いた倉、上げ床机のある家の通りを、汗を拭きふき最後のひと踏ん張りで歩きました。



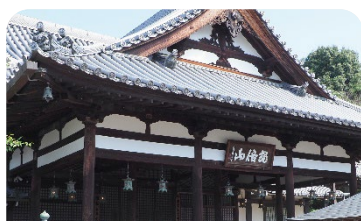
安倍文殊院 金閣浮見堂と文殊池



コスモス迷路



ヒレタゴボウ（鰭田牛蒡）（アカバナ科 チョウジタデ属）



安倍文殊院 本堂本尊は鎌倉時代・快慶作。高さ7メートルの獅子にのる文殊菩薩（重文）



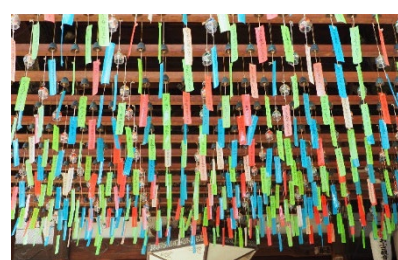
西に畝傍山（背景は金剛山・葛城山）、北に耳成山、東に天香具山
万葉集には大和三山がいくつも詠まれています香具山の歌は13首。「大和には 群山あれど とりよろふ 天の香具山 登り立ち 国見をすれば 国原は 煙立つ立・・・」



特別名勝史跡の 藤原宮跡は 694 年に持統天皇によって造られたわが国初の条里制の本格的な都城跡



水本さん 藤原京と万葉歌の話
”藤原宮跡”の鴨公神社跡にて



おふさ観音（風鈴祭）高野山真言宗の寺院。本尊は十一面観世音菩薩。

アサガオ、マリーゴールド、アメジストセージそしてメダカ、風鈴の夏。ヒガンバナ、ヒレタゴボウ、コスモス、咲き始めたイングリッシュローズの秋。行き合いの空。風物詩的には夏と秋を味わえました。とはいってもの体感上は夏。汗をぬぐって長寿道を歩き二ヶ寺ともお参りしたから、これで皆さんの健康寿命はグリーンと延びたと言いたいですね。コスモス迷路に、風鈴潜り、古墳、メダカの学校、宮跡、自然・・・楽しめる1日でした。